

全労協fax情報

NO.1749

2017年4月11日(火)
全労協事務局発行
TEL 03-5403-1650

【沖縄・辺野古新基地建設阻止!】

安倍の「辺野古の海を破壊、工事強行」を許すな!

4月19日(水) 18:30~ 日比谷野外音楽堂へ結集しよう!

安倍政権は沖縄県民の「これ以上基地はいらない」という願いを踏みにじり、辺野古新基地建設を強行し続けている。そのためには山城博治・平和運動センター議長などを不当逮捕して長期拘留するという、共謀罪を先取りした攻撃まで行っている。

3月31日、仲井真前沖縄県知事が行った辺野古「埋め立て」承認は期限が失効した。翁長知事は承認を撤回することを明言し、「絶対新基地は作らせない」と宣言している。しかし、安倍政権は無法・暴力的に工事を継続し、続く反対運動に対して新たに逮捕者を出すなど暴虐の限りを尽くしている。安倍政権を決して許すことはできない。

沖縄の人々の決死の闘いはキャンプシュワブ・ゲート前座り込みの開始から1000日を超えて続いている。辺野古の海でも監視活動と海上抗議行動が続いている。幸いにも山城議長は健康を回復し、再び闘いの先頭に復帰している。私たちは沖縄の人々に全力で支援連帯をしていかなければならない。

国会では共謀罪法案が審議も始まり、すでに成立を先取りしたかのように不当逮捕が繰り返えされている。沖縄で政府は我が物顔で跋扈し、闘いを弾圧しようとしている。しかし、沖縄の人々は決してひるむことはない。闘いは続くことになる。

安倍政権は腐敗し、「安倍晋三記念小学校問題」に見られる権力の私物化は覆い隠すことのできないまでになっている。極右の仲間・お友達に国有地を超低額で譲渡し、行政へも不当な介入を繰り返し、指名する大臣は議員としての資質さえないことが次々に明らかとなっている。一刻も早く安倍政権を打倒する必要がある。

私たちは今こそ、闘いを大きく作り出し、政府に辺野古新基地建設を断念させるために全力を尽くさなければならない。4.19 沖縄集会に一人でも多くの仲間の参加を要請する。

辺野古の海の埋立て工事 強行を許さない! 4・19大集会

——沖縄と全国の力を一つにして辺野古新基地建設を阻止しよう!——

——戦争法は廃止! 共謀罪の新設反対!——

4月19日(水)
18:30 開会
@ 日比谷野外音楽堂

18:00開場
19:45生中継(銀座・東京駅方面)

- 沖縄からの訴え
- 各政党・会派からのあいさつ
- 辺野古関係のルートーク
 - *MXテレビ
 - *機動隊住民監査請求裁判
 - *土砂搬出問題
 - *オスプレイ配備

基地の県内移設に反対する県民会議

098-833-3218

共催

「止めよう! 辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

090-3910-4140・03-6382-6537・03-3363-7561

戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会

03-3526-2920・03-3221-4668・03-5842-5611